

2011年度（設立年度）一般社団法人日本液晶学会 第1回理事会 議事録

（敬称略）

日時：2012年1月7日（土）13：00～18：15

場所：日本液晶学会事務局（株）アドスリー 会議室

出席：中村尚武、清水洋、奥村治彦、藤掛英夫、菊池裕嗣、沓水祥一、森武洋、宮下哲哉、石原將市、小村真一、能勢敏明、安武幹雄、氏家誠司、真崎仁詩、海田由里子、一ノ瀬秀男、木村宗弘

欠席：なし

オブザーバー：福田幹夫、諸星宗一（（株）アドスリー、学会事務局）

総務委員会

報告および審議事項

[審議事項]

1. 旧学会 2011年度第5回理事会議事録（承認）
2. 新学会設立社員総会議事録（承認）
3. 法人化初年度の規約と委員会の整備に向けて
 - ・学会定款のホームページ公開版について（承認）
 - ・学会細則の更新案について（承認）
 - ・アドバイザ会議の設置（承認）
 - 評議委員会をアドバイザ会議に名称を改めて細則で規定する。
 - アドバイザ会議を討論会時に開催して、以下の方々に就任を依頼する。
 - 小林、苗村、野平、福田、吉野、竹添、赤羽、内田、檜山（敬称略）
 - ・学会賞選奨関連委員会の設置について
 - 学会賞表彰委員会（設置は承認）
 - 委員長：清水副会長
 - 学会賞推薦委員会（継続審議）
 - 規定はないが提案活性化のため設置を検討中
 - ・次年度役員数の承認と役員候補選考委員会の設置
 - 次年度役員数（承認）
 - 12年度役員理事（会長含む） 17名 = 継続 9名 + 改選 8名
 - 監事 2名 = 継続 1名 + 改選 1名
 - 役員候補者選考委員会の設置（一部改定で承認）
 - 委員長：奥村副会長、幹事：藤掛（総務）
 - 委員：沓水（財務）、正会員若干名（小野、井上、花崎、
 - さらに材料およびディスプレイ分野の企業からそれぞれ1名程度選任する）
 - ・次年度代議員定数と代議員選任委員会の設置について（承認）
 - 次年度代議員数
 - 新任 30名 = 1年任期 15名 + 2年任期 15名
 - 代議員選考委員会の設置
 - 委員長：一ノ瀬（研究会）
 - 委員：宮下（編集）、小村（情報）、正会員若干名（岡田、松山、城田、内海）
 - オブザーバー：藤掛
 - 理事会推薦代議員候補の選出予定
 - 研究委員会関連 24名 = 4名（内2名は1年任期）× 6フォーラム
 - 編集委員会関連 4名（内2名は1年任期）
 - 情報委員会関連 2名（内1名は1年任期）
 - ・国際学術活動資産の開始資金総額の確定について（承認）
 - ・法人税務処理の委託に関する会計事務所の費用見積り（承認）

法人設立税務費用

2011年度（第1期）顧問・税務処理費用

2012年度（第2期）顧問・税務処理費用

- ・法人化のアナウンスをホームページ上でも行う。同時に、定款を含めて関連規約をホームページに掲載する。

4. その他

- ・学会表彰制度の見直しについて（継続審議）
表彰制度の見直しについて大筋で合意。総務理事と協議の上、業績賞の見直しや選考方法などの見直し案を次回理事会に提案する。
- ・Asia Liquid Crystal Conference（仮題）の開催について（継続審議）
開催方法・スケジュール・予算規模などの課題を考慮して、次回、企画案を提示する。
- ・International Liquid Crystal Conferenceの日本開催の検討について（承認）
構想の具体化に向けて関係者との議論を進める。
- ・将来ビジョン検討委員会の設立（承認）
将来ビジョン検討委員会を発足させる。1年目の理事メンバーを委員として議論を開始する。
- ・法人化に伴う各種規約の見直し（承認）
学会の各種規約については、法人化に移行したばかりのため、これまでの課題も考慮しながら新規の規約が整うまで旧学会のものを運用する。規約の更新準備が整いしだい、随時更新していく。委員会ごとに関連規約の改定作業を行って理事会で確定する。

財務委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. 日本液晶学会法人化に伴う（1）会計手続き、（2）旅費等のルール作り、（3）旧学会資産の移行手続き、（4）契約内容の確認について、平成23年11月26日（土）15:30~17:00にアドスリー本社において、大内公認会計士事務所の生田目氏、藤掛総務理事、井上旧財務理事、森武財務理事、事務局の福田氏の出席のもと、打ち合わせを行った。会計士事務所との今後の契約については、「決算・申告作業に年間の顧問契約を加えた契約」（見積り金額420,000円）を承認。
2. 井上前理事管理の特別会計（FLC基金）と一般会計の口座の2011年12月15日現在の残高の報告。例年の学会資産概要の報告は銀行口座移行後に行う予定。

[審議事項]

1. 旧学会銀行口座の移行と資産の取りまとめについて今後の工程（承認）
みずほ銀行本郷支店「学術活動基金」普通預金、みずほ銀行本郷支店「学術活動基金」定期預金、みずほ銀行行徳支店「FLC基金」普通預金の三口座については合算し、「国際学術活動資産」として資産一本化。発足時の資産は¥12,399,088。他の口座については、どこに口座を開くかを決めれば、アドスリーに口座の開設を依頼した。2012年1月末までに完了予定。
2. 今後のスケジュールと会計事務規則の作成（承認）
 - （1）新学会としては9月の総会で、2011.12~2012.6分（新学会2011年度（設立年度））の決算及び2013.7~2014.6分の事業計画（新学会2013年度予算）を作成し、承認を得る。
 - （2）会計事務規則（案）については、口座開設方法を含め、フォーラム担当理事より財務担当理事へ詳細情報を送りいただいて、可能であれば次回理事会にて報告を予定。

編集委員会

報告および審議事項

[報告事項]

会誌進歩状況

1. 10月号
(巻頭言1, 総説1, 解説4, 講座1, 研究室紹介1, 学会報告:2)
2. 1月号
(巻頭言1(会長), 総説2, 解説4, 講座1, 研究室紹介1,
学会報告2, 日本液晶学会名誉会員と日本液晶学会賞の紹介記事)
3. 4月号・・・学会賞受賞記念特集号
(巻頭言1, 総説3, 解説3, 講座0, 研究室紹介1, 学会報告1)
4. 7月号
(編集担当者と役割の決定, 記事調整中)

[審議事項]

学会誌別刷のPDFファイルでの販売について(継続審議)

情報委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. サーバー運営(2011年度)
サーバー運営に関連して2011年度に支出した費用を報告した。
2. メーリングリスト
今年度の理事会ML、編集ML、フォーラムMLの更新を行った。
3. 情報理事引継
2012年1月7日午前中に情報理事の引継をアドスリー社会議室で実施した。
出席者(敬称略): 城田(理研)、小村(日立ディスプレイズ)、能勢(秋田県立大)

[審議事項]

1. サーバー運営(2012年度)(承認)
前年度同様の体制、予算でサーバーを運営したい。
支出予定額については、総務担当理事・財務担当理事と打合せのうえ、確定させる。

行事委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. 2011年講演会・討論会 収支報告(承認)
2. 2012年講演会・討論会の体制・日時・場所(承認)
 - 1) 実行委員長: 幸本重男(千葉大学)、実行委員: 岸川圭希(千葉大学)、高橋正洋(千葉大学) 行事担当理事と研究会担当理事の役割分担は昨年どおり。(敬称略)
 - 2) 日程: 2012年9月4日(火) ~ 7日(金)
 - 3) 場所: 千葉大学 西千葉キャンパス
3. 2012年講演会・討論会の申込期間・事前登録期間・予稿原稿提出期間について(承認)

- 1) 発表申込期間：5月9日(水)～5月30日(水)
- 2) 事前登録：5月16日(水)～7月30日(月)
- 3) 予稿原稿：7月4日(水)～7月18日(水)
4. 討論会参加費・懇親会参加費は昨年と同額とする。(承認)
5. 2012年液晶学会サマースクールの日程・場所・参加費・WGメンバーについて(承認)
 - 1) 日程：7月19日(木)～7月21日(土) / 申込締切6月28日(木)
 - 2) 場所：埼玉県上尾市原市315 むさしのグランドホテル
 - 3) 参加費：一般会員：50,000円(賛助会員企業の方は5名まで1人50,000円)
一般非会員：60,000円、学生会員：20,000円、学生非会員：25,000円(昨年30,000円)
 - 4) WGメンバー：依頼中

[審議事項]

1. 2012年講演会討論会においても、現地委員の参加登録費用・懇親会費用の免除は、赤字にならない範囲で認める。(承認)
2. 講演会内容は、昨年同様フォーラム中心の方向(研究会担当理事主導) (承認)
討論会全般は、昨年と同様のスタイルに準ずる、特別講演を全参加者対象に行う(行事担当理事主導) (承認)
特別講演を半那先生が行う事とする(承認)
3. 2012年討論会は、予稿集の印刷版の発行部数を事前予約分+50部とする。(承認)

会員委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. 会員数の確定(2011年11月30日現在)

[審議事項]

1. 入退会者の承認について(承認)
2. その他
 - 1/8時点では会費の納入率はまだ低い。1月末頃の状況を理事メンバーにメールにて報告する。
 - 2年会費未納者にメールを送る。2月末時点の状況で休会、退会の対応をとる。(承認)

研究委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. 液晶フォトンクス・光デバイスフォーラム 開催内容
 - 「液晶フォトンクスの新潮流」
 - 日時：2011年10月28日(金)
 - 場所：株式会社東陽テクニカ本社8F 第1セミナー室(東京八重洲)
 - プログラム
 - 12:30～受付開始
 - 13:00～13:10 開会(趣旨説明)
 - 13:10～13:50 「サブ波長構造による高性能反射防止膜“SWC”」
奥野丈晴(キヤノン株式会社光学技術統括開発センター)

- 13:50 ~ 14:30 「高分子よる液晶複合体の構造形成と配向制御」
川上玲美 ((株) 旭硝子中央研究所)
- 14:30 ~ 15:10 「自己組織化によるチューナブル液晶レーザー」
古海誓一 (物質・材料研究機構)
- 15:30 ~ 16:10 「液晶光学素子と光学機器への応用」
橋本信幸・栗原誠 (シチズンホールディングス (株) 開発部光応用技術開発課)
- 16:10 ~ 16:50 「ナノ粒子分散した液晶の電気光学特性」
吉田浩之・川本晃祐・田中悠真・井上健太・藪修平・藤井彰彦・尾崎雅則
(大阪大学大学院工学研究科)
- 16:50 ~ 17:00 閉会
- 17:30 ~ 懇親会
- 参加人数 53名 (一般: 31名、学生: 22名)

2. 物理・物性フォーラム 開催内容

日本液晶学会 物理・物性フォーラム講演会 2011
“キラルスメクチック液晶の物性と構造を再考する”

日時: 2011年11月18日(金)

場所: DIC本社・17階会議室 (〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20)

【プログラム】

13:30~13:40 趣旨説明

13:40~14:40 福田 敦夫 (University of Dublin)

「強・反強誘電性のフラストレーションと超構造」

14:40~15:40 吉澤 篤 (弘前大学)

「液晶オリゴマーによるフェリ誘電性相の安定化」

15:40~15:55 休憩

15:55~16:55 西山 伊佐 (DIC株式会社)

「キラルな液晶の超構造: 層構造と共連結構造の競合」

16:55~17:55 飯田 厚夫 (高エネルギー加速器研究機構)

「共鳴X線散乱によるキラル液晶超格子構造解析の現状」

参加者数 35名 (講師4名、一般26名、学生5名)

3. 化学・材料フォーラム 開催内容

「無機・ナノ材料・液晶とのコラボレーション」

日時 2011年11月22日 13:30 ~ 17:00 (懇親会 17:10~18:30)

場所 名古屋大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリ (VBL) 3階

ベンチャーホール (名古屋市千種区不老町)

名古屋市営地下鉄名城線「名古屋大学駅」下車 (3番出口5分)

1. 13:30~13:40 開会 (趣旨説明)

2. 13:40~14:10 溝下倫大・谷孝夫・稲垣伸二 (豊田中央研究所・JST-CREST)

「光・電子機能性骨格を有するメソ構造有機シリカの構築」

3. 14:10~14:40 山本貴広 ((独) 産業技術総合研究所ナノシステム研究部門)

- 「コロイド／液晶複合系におけるマイクロ構造と物性の光変調」
4. 14:40～15:30 中戸晃之（九州工業大学大学院工学研究科）
「無機ナノシート液晶の創製と展開」
 5. 15:40～16:30 関 隆広（名古屋大学大学院工学研究科）
「有機-無機ハイブリッド構造の光制御」
 6. 16:30～17:00 西村達也・加藤隆史（東京大学大学院工学研究科）
「高分子液晶テンプレートによる有機／無機複合材料の開発および配向制御」
- 交流会（17:10～18:30）
参加者 65名

4. セミコンジャパン 開催内容

日時：平成23年12月9日（金） 13:30-16:20

場所：幕張メッセ

セッションタイトル： 日本液晶学会特別シンポジウム- 「液晶」が夢見る最先端技術

- 13:30-14:10 飯野 裕明、半那 純一（東京工業大学情報工学研究所）
「液晶性を利用した有機半導体薄膜の作製とそのトランジスタ応用」
- 14:10-14:50 尾崎 雅則（大阪大学大学院工学研究科）
「液晶性を生かした有機薄膜太陽電池」
- 15:00-15:40 宍戸 厚（東京工業大学資源化学研究所）
「光応答性液晶を利用した書き換え型ホログラム」
- 15:40-16:20 菊池 裕嗣（九州大学先端物質化学研究所）
「高分子安定化ブルー相の次世代液晶ディスプレイへの応用」
- 参加者 特別シンポジウム全体で169名

5. 2011年度日本液晶学会・全研究フォーラム合同講演会 開催内容

「液晶基礎講座 -液晶の合成とキャラクターゼーション-」

日時 2011年12月13日 13:00～17:30（懇親会17:30～）

場所 株式会社東陽テクニカ本社8F 第1セミナー室（東京八重洲）

<http://www.toyo.co.jp/company/access.html>

講師：「液晶材料の合成法」 檜山 爲次郎 先生（中央大研究開発機構）

「熱分析」 齋藤 一弥 先生（筑波大院数物）

「偏光顕微鏡による液晶の組織観察」 石川 謙 先生（東工大院理工）

「液晶相のX線構造解析法」 太田 和親 先生（信大院総工系）

参加者 64名

6. 2012年フォーラム講演会

各フォーラムにて開催時期、内容を検討中。

[審議事項]

1. 2012年液晶学会講演会参加費

参加人数の減少が予想されるために昨年より 1,000 円高い。一昨年と同様の下表の提案を行ったが、法人化に伴う消費税の取扱い等が不明確なため継続審議とした。

項目	事前会費	当日会費
正会員	¥4,000	¥5,000
非会員	¥5,000	¥6,000
学生会員	¥500	¥500
学生非会員	¥500	¥500